

1. 評価結果概要表

作成日 平成22年2月22日

【評価実施概要】

事業所番号	0172902306		
法人名	有限会社 健昭会		
事業所名	グループホーム 太陽と緑		
所在地	北海道旭川市旭神町19番地36 (電話) 0166-66-5527		
評価機関名	タンジェント株式会社		
所在地	北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1-6 旭川リサーチセンター内		
訪問調査日	平成22年2月22日	評価確定日	平成22年3月9日

【情報提供票より】(平成22年2月3日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成)17年8月1日		
ユニット数	2ユニット	利用定員数計	18人
職員数	18人	常勤	18人, 非常勤 人, 常勤換算 8.5人

(2) 建物概要

建物構造	木造り	
	1階建ての	一部2階建て

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	28,000円	その他の経費(月額)	14,000~21,000円	
敷金	有(円) 無			
保証金の有無(入居一時金含む)	有(円) 無		有 / 無	
食材料費	朝食	300円	昼食	400円
	夕食	400円	おやつ	50円
	または1日当たり 円			

(4) 利用者の概要(2月3日現在)

利用者人数	17名	男性	4名	女性	13名
要介護1	2名	要介護2	4名		
要介護3	4名	要介護4	5名		
要介護5	1名	要支援2	1名		
年齢	平均 83歳	最低	72歳	最高	96歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	リバータウンクリニック、やすみ歯科
---------	-------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

地区社会福祉協議会や同業者との研修会、交流の場を設けて情報交換が行われケアサービスの質の向上に取り組んでいる2ユニットのグループホームです。また、ホーム主催の「夏祭り」を開催して近隣住民や家族に参加を呼びかけたり、町内会の新年会や清掃行事、敬老会に参加するなど地元の人々との交流・連携に努めています。一人ひとりの力やその日の希望にそって、敷地内の畑で野菜の栽培や収穫、散歩や外気浴等戸外に出かけられるように支援をしていると共にハーモニカ演奏や落語等のボランティアを受け入れ認知症に対する理解や啓発に取り組んでいます。職員の研修参加や資格取得を奨励して、費用負担の支援や段階に応じた内部・外部研修参加に支援しています。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4) 前回評価では、運営推進会議の定期的な開催について改善点が見出されていましたが、年6回を目安に会議は開催され、自衛消防訓練等具体的内容について話し合いが行われています。
	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4) 評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいます。また、外部評価の結果については、具体的改善項目を明確にして意見交換されケアサービスの質の向上に利用されています。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6) 運営推進会議の主な議題は 利用者と共に節分参加について ボランティアの受け入れ(ひよこ踊り、落語等)について 自衛消防訓練について(火災避難訓練、夜間を想定した訓練等) ホーム主催の行事予定と実施報告について 消防法改正によるスプリンクラー設置について
	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8) 家族や来訪者等が、意見や苦情等を言い表せるように「意見箱」の設置や苦情等申し立て先のパンフレットを掲示して、その機会を設けています。また、毎月家族毎に「お手紙」で、健康状態や日々の暮らしの様子等情報提供されています。来訪時には、要望や意見、不安な点について話し合わせ、運営に反映されています。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3) 散歩や買物等を通じて地域の商店の利用等で交流を深めていけるよう努めています。また、ホーム主催の「夏祭り」を開催して近隣住民や家族に参加を呼びかけたり、町内会の新年会や清掃行事、敬老会参加、落語や踊りなどの地域のボランティア受け入れ等を通じて地元の人々との交流・連携に努めています。

2. 評価結果（詳細）

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えるサービスとして、グループホーム独自の理念をつくりあげ全体会議を通じて職員間で共有している。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念を見やすい場所に掲示し、管理者と職員は、全体会議を通じて理念を共有し、その実践に向けて日々取り組んでいる。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	散歩や買物等を通じて地域の商店の利用等で交流を深めていけるよう努めている。また、ホーム主催の「夏祭り」を開催して近隣住民や家族に参加を呼びかけたり、町内会の新年会や清掃行事、敬老会参加、落語や踊りなどの地域のボランティア受け入れ等を通じて地元の人々との交流・連携に努めている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる。また、外部評価の結果については、具体的改善項目を明確にして意見交換されケアサービスの質の向上に利用されている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
5	8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	年6回を目安に運営推進会議が開催され、家族、町内会役員、他施設の介護支援専門員、民生委員、管理者及び職員の参加で自衛消防訓練等具体的に話し合われている。		
6	9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会を作り、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	地区社会福祉協議会や市担当者、包括支援センターとの連携の重要性については十分理解し、サービスの質の向上に日々取り組んでいる。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	毎月家族毎に「お手紙」で健康状態や日常生活の様子、ホーム行事参加の様子など分かりやすく情報提供されている。また、金銭管理は、小遣い帳を作成して毎月家族に報告されている。		家族等の来訪者に分かり易いように、管理者・職員を紹介する掲示版の設置やその日の職員の勤務状態が分かるような取り組みに期待します。
8	15	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族や来訪者等が、意見や苦情等を言い表せるように「意見箱」の設置や苦情等申し立て先のパンフレットを掲示して、その機会を設けている。また、来訪時には、要望や意見、不安な点について話し合われ、運営に反映されている。		
9	18	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、利用者に影響を与えないように取り組んでいる。		管理者の離職が多いように思われたので、馴染みの管理者の支援が受けられるように検討されることを期待します。


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>職員の研修参加や資格取得を奨励して、費用負担の支援や段階に応じた内部・外部研修参加に支援している。</p>		
11	20	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワーク作りや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>地区社会福祉協議会やグループホーム協議会の研修参加、同一地域その他施設との交流で意見交換や情報交換が行われている。</p>		
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、入居前には、職員や他の利用者、場の雰囲気に馴染めるように家族と相談しながら工夫している。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>本人を介護される一方の立場におかず、畑作りや堆肥のつくり方、野菜の栽培等一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めて散歩や買物、外気浴、花札や暮への支援など本人本位に検討している。		今後は、認知症ケアに有効とされるセンター方式の採用や記録（帳票類の統一等）の簡素化など検討されることを期待します。
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、利用者、家族、関係機関からの情報収集、職員からの意見を取り入れ具体的な介護計画となっている。		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	介護支援専門員の適切な監理のもとに、介護計画の期間に応じてモニタリングを実施して本人、家族、職員の意見を取り入れ現状に即した介護計画の見直しが行われている。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	本人や家族の状況、その時々要望に応じて、散歩や買い物、通院への支援など柔軟に支援している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている。	利用者をよく知る看護職員やかかりつけ医への通院、往診で日常の健康管理や医療活用の支援をしている。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人・家族の意志が確認され、職員間で共有されている。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	全体会議で接遇等研修を実施している。また、一人ひとりの誇りやプライバシーに配慮した声かけや個人情報の適切な取り扱いをしている。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	一人ひとりのペースを大切に、散歩や外気浴、花札やかかるた等本人の希望に沿って支援している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食事が楽しみなものになるよう、食の嗜好の把握や一人ひとりの好みや力を活かし、盛り付けの工夫や配膳の準備、食器洗い等職員と一緒にやっている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入浴拒否の利用者にも対応されている。また、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、週2回を目安に入浴が楽しめるように支援されている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かしながら畑作業や野菜の収穫、気分転換のための散歩や外気浴等楽しみごと、気晴らしの支援をしている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	一人ひとりのその日の希望にそって、散歩や買い物、外気浴や美瑛の丘へのドライブなど戸外に出かけられるよう支援している。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	玄関は、オートロックシステムになっているが、利用者が希望すればいつでも外出できるようになっている。また、全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>スプリンクラー設置が終了している。また、緊急時に速やかに対応ができるように、連絡体制や避難方法、消火器の使用方法、AEDの配備等訓練が行われている。</p>		<p>事故報告書で事故の原因究明と再発防止策が実施されています。今後は、未だ起きていない事故のヒヤリ・ハットについてデータ収集及び分析に期待します。</p>
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>摂取カロリーや栄養は、おおよそ把握され、個別の嚥下状態などによる支援も実施されている。また、具体的な食事や水分の摂取量も記録されている。</p>		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>利用者にとって気になる臭いや不快な音、光の強さは感じられない。ホーム内は、採光が採り入れられ明るく、休憩室や会議室も用意されていると共に廊下には観葉植物や貼り絵などの手作りの作品が飾られ生活感や季節感を採り入れられている。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>居室には、洗面台やトイレが設置されている。また、本人や家族と相談しながら、家族の写真や観葉植物が飾られたり、仏壇や使い慣れた家具などが持ち込まれ、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>		

 は、重点項目。

WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票（様式1）を添付すること。